# **QBK NEWS**

#### 全国大学生協連 九州ブロック

執筆者:児玉征都 協力:佐賀大学生協

> 第006号 (通算481号)

発行日:2022年1月20日

# <sup>佐賀大学生協</sup> GI(学生委員会)掲示板



## 取り組み概要

日時:10月~

場所:かささぎホール、大学会館食堂 参加者数や組合員の反応:10月号の読書 の秋編については反応があまりなかった が12月号は掲示その日にあった。 背景や概要:学生委員会の認知度の向上も兼ねて、組合員参加型で季節の情報の発信を行おうとするもので、10月は読書の秋にちなんでおススメの本、12月は食堂と提携し、メニュー投票を行うこととした

#### POINT.1

#### 食堂入り口に掲示することで組合員一人一人の目に入るように



10月号の掲示板は、初めての試みの企画であることからまずは食堂 (大学会館及びかささぎ食堂)の利用者の目に留まることを最重要の目的とした。そのために両施設の入ってすぐ目に留まる場所に設置をさせてもらっている。

内容にはGIの活動内容(会館)と読書の秋(かささぎ)の2トピック構成とし、半月で置き場を交換する方式とした。12月号は「がんばれカッチーくん」、食堂企画の2本立てとなっている。

https://drive.google.com/drive/folders/151LzI5VH2XXAAYCWs-FlaiDvrTelgc\_v?usp=sharing

骨会館の掲示板(10月号)

#### POINT.2

# <u>掲示数を増やしターゲットの幅を広げ、幅広い意見を取り入れる</u>

GIのTwitterや入口に設置した掲示板、食堂内のレジ横や注文口まで幅広く掲示することで目に入る絶対数を増やしたことで、掲示した数時間後には回答が届いていた。回答の内容を見てみると、コロナが始まる前の通常営業時に提供されていたものが含まれていた。一方で、ここ最近で提供されていたものもあった。

故に、今回の掲示板は幅広い学年層に興味を持たれ、その声がアンケートへの回答という形で届いている。



### POINT.3

# 食堂との提携で利用者増を目指す



佐賀大学生協では、GIと生協職員との間のつながりがあまり強くはない。以前から提携の話はあったがいつもうやむやになることが多かった。そのため今回の企画では、背景にも記載したGIの認知度の向上と、食堂利用者数の増加という各々の重要の合致もあり、実行するに至った。こうして、アンケートで得られた結果が実際に反映されることが組合員側に伝われば今後の食堂利用者数の増加につながると思う。









ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい 活動があれば、ご連絡ください! ブロック学生事務局 [ 児玉征都 ] Kodama.Ikuto@univ.coop